

# IP-SAN LANドライバ インストールガイド (Intel R1681)

# 目次

1.	はじめに.....	3
2.	Windowsドライバのインストール.....	5
2.1	インストール作業前の準備.....	5
2.2	インストール作業の流れ .....	6
2.2.1	OS新規インストールの場合 .....	6
2.2.2	LANドライバとIntel® PROSetのアップデートの場合 .....	7
2.3	OSインストール時のLANドライバ読み込み手順 .....	8
2.3.1	1Gb標準装備のネットワークアダプタの場合 .....	8
2.3.2	10Gb標準のネットワークアダプタ及び、10Gb増設ボードの場合 .....	10
3.	OSインストール後の手順.....	12
4.	バージョン確認方法 .....	13
5.	アンインストール方法 .....	14
6.	システムのアップデート方法 .....	15
7.	重要事項&チェック事項 .....	17

# 1. はじめに

本インストールガイドは、iSCSI ブートのシステムをセットアップする際に必要な LAN ドライバおよび Intel® PROSet のインストールおよび設定方法について説明しています。

全体環境構成の説明設定等は、[SIGMABLADE ホワイトペーパー IP-SAN システム構築例]

をご参照ください。

本手順書の適用範囲は下記の通りです。

## ◆ 対象 OS

省略形式	対象 OS の製品名
Windows Server 2008 (32Bit)	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (32Bit) Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise (32Bit)
Windows Server 2008 (64Bit)	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (64Bit) Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise (64Bit)
Windows Server 2008 R2	Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

## ◆ 適用対象の本体装置及びオプション LAN ボード

### 本体装置

省略形式	製品名	対象 LAN ポート
Express5800/ B120a	NEC Express5800/ B120a	標準 LAN ポート(2ch)
Express5800/ B120b	NEC Express5800/ B120b	標準 LAN ポート(2ch)
Express5800/ B120a-d	NEC Express5800/ B120a-d	標準 LAN ポート(2ch)
Express5800/ B120b-d	NEC Express5800/ B120b-d	標準 LAN ポート(2ch)
Express5800/ B120b-h	NEC Express5800/ B120b-h	標準 LAN ポート(2ch)
Express5800/ B120b-Lw	NEC Express5800/ B120b-Lw	標準 LAN ポート(2ch)

### オプション LAN ボード

型番	製品名
N8403-021	1000BASE-T 接続ボード(2ch)
N8403-022	1000BASE-T 接続ボード(4ch)
N8403-035	10GBASE-KR 接続ボード(2ch)

※1 上記は 2012/11 時点での情報に基づいています。

最新の情報は本体装置の情報にしたがってください。

最新ドライバは弊社のサポート web サイトにて公開しています。

※2 各装置に対応しているオプションの LAN ボードについては各装置の構成ガイドを参照してください

### ◆ 商標について

Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Intel は米国 Intel Corporation の登録商標です。その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

## 2. Windows ドライバのインストール

本章では、Windows での LAN ドライバのインストール方法について説明します。



以下の作業はローカルコンソールにて管理者権限のアカウントでログオンし、実施してください。

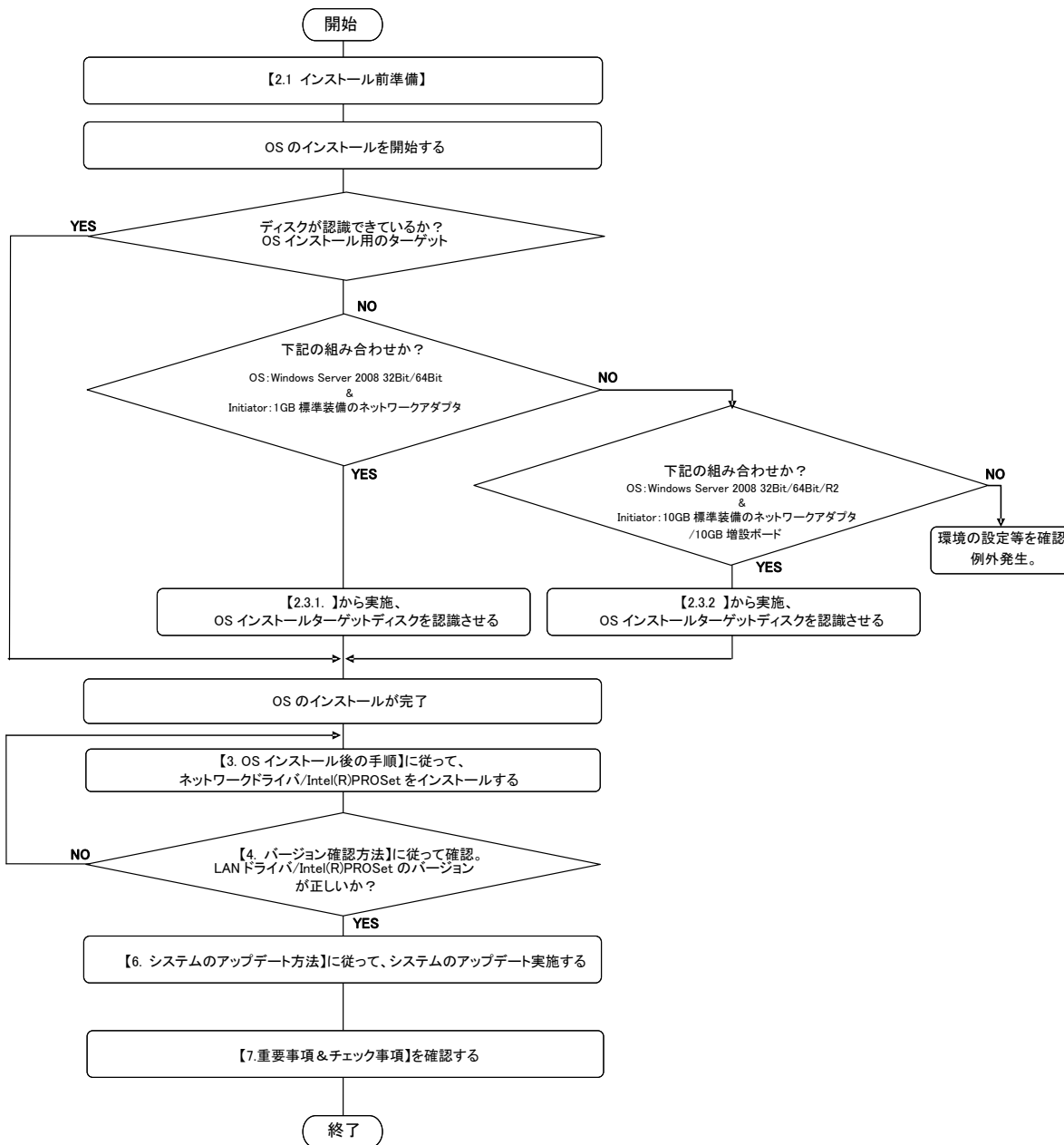
### 2.1 インストール作業前の準備

OS 新規インストールまたは LAN ドライバと Intel®PROSet のアップデートに必要なモジュールは下記 URL からダウンロードして下さい。

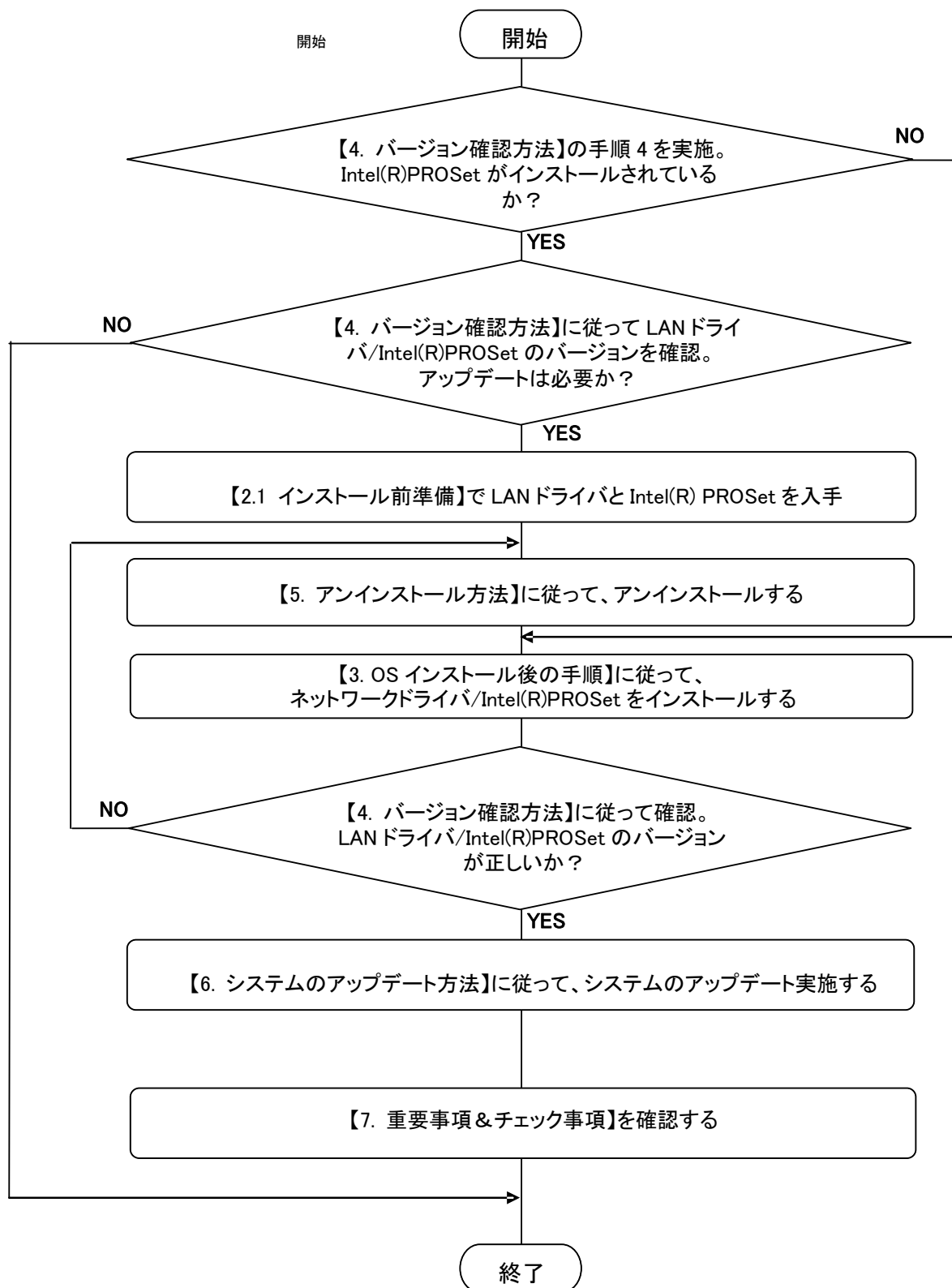
<http://support.express.nec.co.jp/dload/420662-A04/index.html>

## 2.2 インストール作業の流れ

### 2.2.1 OS新規インストールの場合

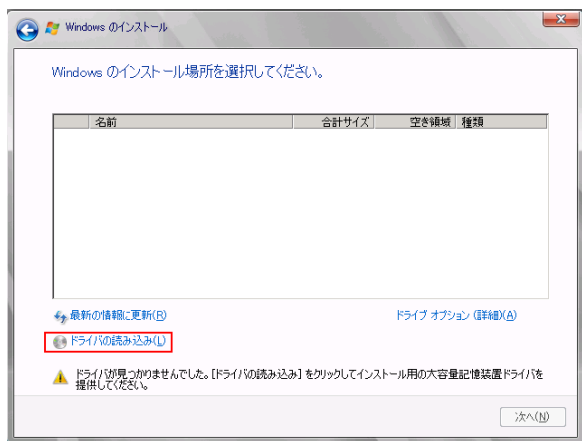


## 2.2.2 LANドライバとIntel® PROSetのアップデートの場合

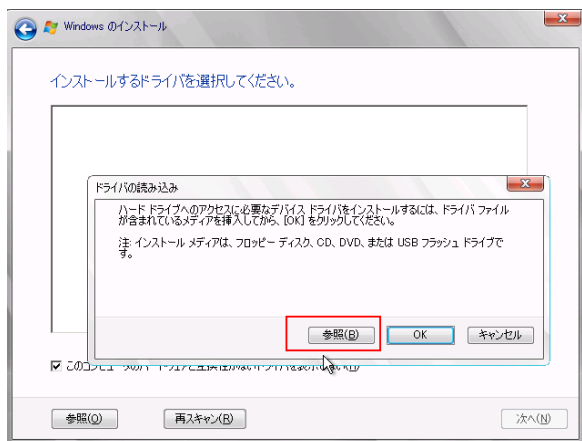


## 2.3 OSインストール時のLANドライバ読み込み手順

### 2.3.1 1Gb標準装備のネットワークアダプタの場合



1. OS インストール画面で「ドライバの読み込み」をクリックしてください。



2. 「参照」ボタンをクリックし、「2.1LAN ドライバと Inte(R)PROset の入手」でダウンロードしたモジュールを以下のパスを指定してください。

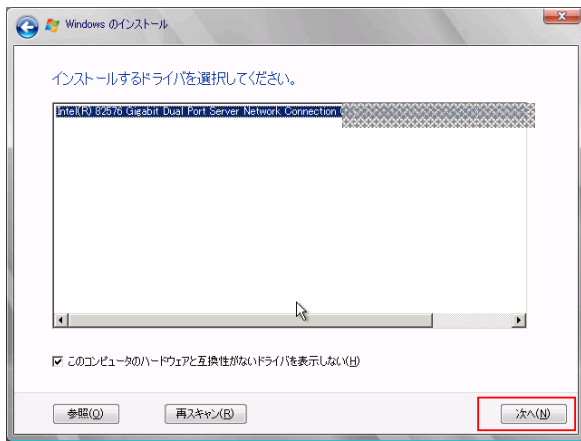
- WS2008 32Bit:

¥R1681¥LAN¥WS2008x86¥lan¥intel¥R1681¥PRO1000¥Win32¥NDIS61

- WS2008 64Bit:

¥R1681¥LAN¥WS2008x64¥lan¥intel¥R1681¥PRO1000¥Winx64¥NDIS61





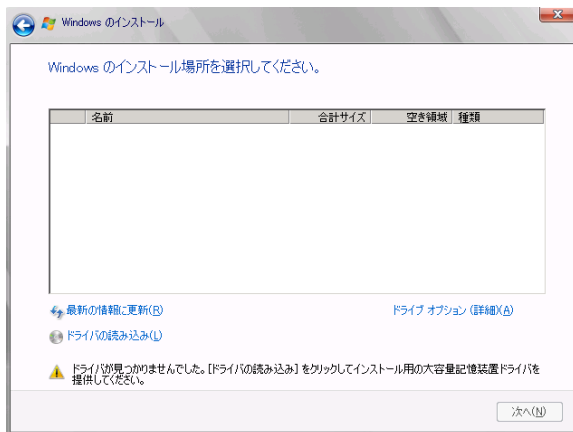
3. 下記のネットワークアダプタを選択して、「次へ」をクリックしてください。

**Intel(R) 82576 xxx**

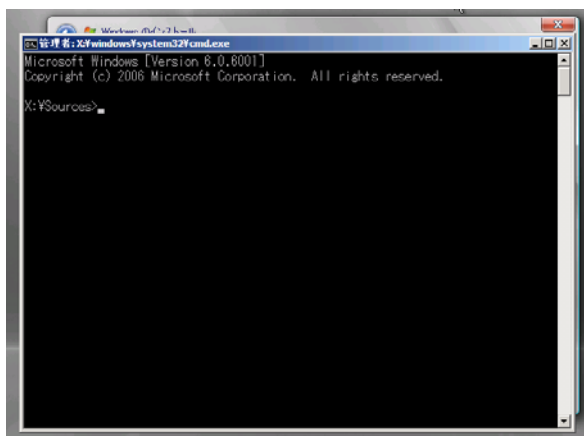


4. ターゲットディスクを認識していることを確認し、インストール作業を継続してください。
- ターゲットディスクが表示されない場合、「最新の状態に更新」をクリックしてください。

## 2.3.2 10Gb標準のネットワークアダプタ及び、10Gb増設ボードの場合



1. OS インストール画面で「ドライバの読み込み」をクリックしてください。



2. キーボードの「Shift」と「F10」を押して、WinPE コマンドプロンプトを表させて、以下のコマンドを実行して下さい。  
完了後、「～.inf を正常に読み込みました」または「Successfully loaded : ～.inf」と表示されます。

- WS2008 32Bit:

```
Drvload d: ¥R1681¥LAN¥WS2008x86¥lan¥intel¥R1681¥PROXGB_isCSI¥Win32¥NDIS61¥ixn6032.inf
```

- WS200864Bit:

```
Drvload d: ¥R1681¥LAN¥WS2008x64¥lan¥intel¥R1681¥PROXGB_isCSI¥Winx64¥NDIS61¥ixn60x64.inf
```

- WS2008 R2:

```
Drvload d: ¥R1681¥LAN¥WS2008R2¥lan¥intel¥R1681¥PROXGB_isCSI¥Winx64¥NDIS62¥ixn62x64.inf
```



3. CD/DVD に OS 媒体を入れ直し、最新情報に更新をするとターゲットディスクが表示されます。  
インストール作業を継続してください。

### 3. OSインストール後の手順

OS インストール後にネットワークドライバと Intel® PROSet(ネットワークドライバユーティリティ)のインストールを行います。

1. システムを起動し、管理者権限のアカウントでログオンします。
2. システムドライブ配下に“temp”フォルダを作成し、[2.1 インストール作業前の準備] でダウンロードしたファイルを実行して“temp”フォルダに展開して下さい。

例) ※以下ではシステムドライブを「C:」とします。

```
C:¥temp¥R1681¥
```

3. コマンドプロンプトから以下のコマンドを実行します。

- WS2008 32Bit:  
cd C:¥temp¥R1681¥LAN¥WS2008x86
- WS200864Bit:  
cd C:¥temp¥R1681¥LAN¥WS2008x64
- WS2008 R2:  
cd C:¥temp¥R1681¥LAN¥WS2008R2

4. 以下を入力し<Enter>キーを押してインストールを開始します。

```
“INSTALL_isCSI.bat”
```



チェック

“INSTALL\_isCSI.bat”実行直後に“この操作を正しく完了しました。”というメッセージが表示されますが、インストールはすべて完了していません。  
手順4のメッセージがでるまで、コマンドプロンプトを終了しないでください。

5. インストール完了後、コマンドプロンプトに下記のメッセージが表示されるのでコマンドプロンプトを閉じてシステムを再起動します。

```
“Installation Completed!”
```

## 4. バージョン確認方法

以下の手順を参照し、LAN ドライバ及び Intel® PROSet のバージョンを確認してください。  
LAN ドライバのバージョンが同じ、もしくはより新しいバージョンの場合、アップデートの必要はありません。

1. システムを起動し、管理者権限のアカウントでログオンします。
2. サーバーマネージャを開き、「診断 / デバイスマネージャ」をクリックします。
3. 「ネットワークアダプタ」をクリックします。
4. 「ドライバ」タブを選択し以下のバージョンであることを確認します。

Intel(R) 82576 xxx	: 11.14.48.0
Intel(R) PRO/1000 PB xxx	: 9.15.11.0
Intel(R) 82599 xxx	: 2.9.71.0

上記バージョンの数字未満の場合はドライバが正しく適用されていません。「2.2.2インストール作業の流れ」を確認し、ドライバとIntel®PROSetを再度インストールしてください。

5. 「リンク速度」タブを選択し、“インテル(R)PROSet バージョン:”が以下のバージョンであることを確認してください。

**インテル(R)PROSet バージョン: 16.8.46.0**

上記バージョンの数字未満の場合はIntel®PROSetが正しく適用されていません。「2.2.2インストール作業の流れ」を確認し、ドライバとIntel®PROSetを再度インストールしてください。

## 5. アンインストール方法

「4 バージョン確認方法」の結果により、新しい LAN ドライバにアップデートする際は、アップデートする前に Intel® PROSet(ネットワークドライバユーティリティ)をアンインストールする必要があります。以下の手順を参照し、アンインストールしてください。



LAN ドライバのアップデート以外の目的で Intel® PROSet をアンインストールしないでください。

1. システムを起動し、管理者権限のアカウントでログオンします。
2. 「コントロールパネル」から「プログラムと機能」または「プログラムのアンインストール」をクリックします。
3. リスト内の“Intel® Network Connections xx.xx.xx”を右クリックし、「アンインストールと変更」をクリックしてください。
  - “xx.xx.xx”はアンインストール対象バージョンになります。
4. 「オプションの削除」画面にて“ドライバ”のチェックボックスのチェックを外し、「削除」をクリックしてください。



下記の 2 項目のみチェックが入っている事を確認してください。

- インテル®PROSet ~
- Advanced Network Services

- アンインストールの進行状況が表示されます。

5. アンインストール完了画面で、「完了」をクリックし、システムを再起動してください。

## 6. システムのアップデート方法

以下の手順を参照し、システムのアップデートを行ってください。

本体装置や OS により、アップデートモジュールが異なります。以下を参照してシステムをアップデートしてください。

➤ EXPRESSBUILDER のバージョンが 5.40-001.0x で

Windows server 2008 R2 場合：

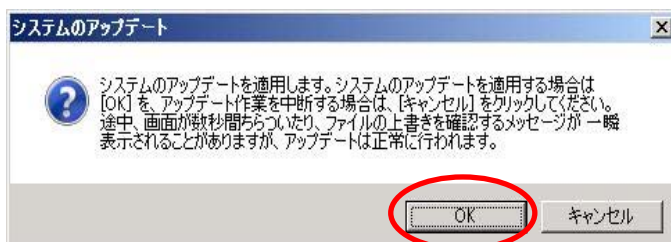
下記の URL からサポートキットをダウンロードし、「サポートキット」内の“oschk.bat”を実行します。

■URL：[http://support.express.nec.co.jp/pcserver/result\\_os.php](http://support.express.nec.co.jp/pcserver/result_os.php)

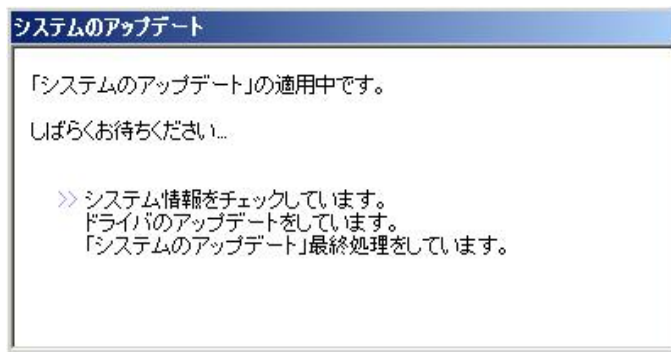
(例)実行ファイル：〈システムドライブ〉:\temp\winnt\bin\oschk\oschk.bat

➤ EXPRESSBUILDER のバージョンが 5.40-001.0x で Windows Server 2008 の場合と  
EXPRESSBUILDER のバージョンが 5.40-004.0x の場合：

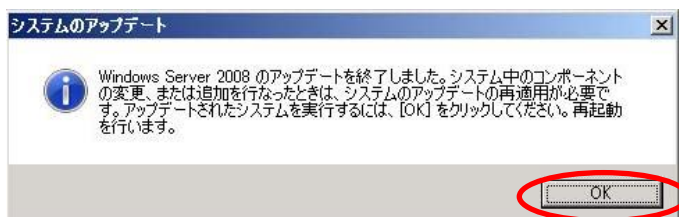
EXPRESSBUILDER の DVD ROM を使用し、下記の手順で“システムのアップデート”を実行します。



1. “システムのアップデート”メッセージの「OK」をクリックしてください。



2. システムのアップデートの進行状況が表示されます。



3. システムのアップデート完了後、システムの再起動メッセージが表示されます。「OK」をクリックし、システムを再起動してください。



## 7. 重要事項 & チェック事項



- ・ 本ドキュメントに記載されている全ての操作は、必ず本体装置に接続したコンソールから実施してください。  
OS のリモートデスクトップ機能、または、その他の遠隔操作ツールを使用した操作は、サポートしていません。
- ・ Windows server 2008 R2 では、OS インストール時に使用した iSCSI ポート以外でブートする場合、KB976042 の適用が必要です。  
<http://support.microsoft.com/kb/976042>



- ・ iSCSI Boot ポート用ネットワークコントローラを含むアダプタチーミングは作成できません。
- ・ iSCSI Boot ポート用以外(Intel 製アダプタのみ)のアダプタチーミングの設定手順は Windows server 2008 の「インストール補足説明書」もしくは本体装置「ユーザーズガイド」を参照してください。
- ・ iStorage E1 をご使用の場合、OS Boot パスがアクティブ時のみのクラッシュダンプをサポートしています。
- ・ Windows Server 2008 32Bit/64Bit 環境において、Express5800/ B120b-h の本体標準装備のネットワークアダプタ及び増設ボード(N8403-035)の場合、以下の修正モジュールをインストールしてからクラッシュダンプ設定を実施してください。  
<http://support.microsoft.com/kb/970312/ja>